

## 2025年度第1回沖縄県大学図書館協議会企画委員会議事要旨

日時：2025年7月29日（火）14：00～15：15

会場：琉球大学附属図書館本館1階ライブラリーホール

出席者：大城佐和子（委員長（名桜大学））、多根宏治（沖縄キリスト教学院大学）、城間尚樹（沖縄大学）、福地なつ（沖縄国際大学）、板良敷紀子（沖縄女子短期大学）、渡久地政音（沖縄工業高等専門学校）、宮里智子、山城亜希（以上、沖縄県立看護大学）、高山厚子（沖縄科学技術大学院大学）、川畑宗太（琉球大学）

欠席者：久手堅文子（沖縄県立芸術大学）

陪席者：古謝情報管理課長、福島図書雑誌情報係長（以上、琉球大学）

### 【配付資料】

【資料1】	令和7年度沖縄県大学図書館協議会企画委員名簿	P1
【資料2】	会費納入に係る会則の改正等について	P2-4
【資料3】	研修会等企画（案）について	P5-9
【資料4】	第53回総会の議事について	P10

協議に先立ち、大城委員長から琉球大学附属図書館の古謝情報管理課長の紹介があり、同課長から挨拶があった。続いて、各企画委員から挨拶があった。

### 1. 協議事項

#### (1) 会費納入に係る会則の改正等について

資料2に基づいて、川畑委員から説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

### 【質疑応答】

高山委員：昨年度3月頃に幹事館から、予備費の削減に関して、経常経費の見直し案として、ZOOMを導入する案が出ていたが、その後どうなったか。

川畑委員：ZOOMを導入する案は、今後の予備費や会費の検討のための意向調査の際、会費納入減免以外の予備費削減の方法として、幹事館から提案したものである。この意向調査の際、「やはり、会費の減免が必要ではないか」や「会費の減免は不可能ではない」という旨の回答があった。この回答を踏まえ、幹事館内で再度検討し、今回の協議事項を提案した。

高山委員：県大図協の行事へ出張の際、帰任するまでの時間を残業で対応しなくてはならないといった個別の事情があるため、ZOOMが導入されると助かると考えていた。

川畑委員：この件については、引き続き検討させていただきたい。

(2) 2025 年度研修会等企画（案）について

資料 3 に基づいて、川畑委員から説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

【質疑応答】

多根委員：広報のセミナーについては、全加盟館の関心があるところだと思うが、JPCOAR のセミナーについては、加盟館によって重要度が異なり、そこまでエネルギーを注げないという機関もあるのではないか。

高山委員：何をどのように公開しなければならないかとか、研究者によっては科研費等の競争的資金による研究成果のオープンアクセス化対応等について不安を持っている可能性もある。そういった意味では何をいつまで、どこまでしなければならないか等、全員初心者レベルで勉強した方がよいのではないかと思う。

川畑委員：今回の申請が通った場合は、各大学の事情があるということも踏まえて、企画準備を行う。

(3) 第 53 回総会の議事について

資料 4 に基づいて、川畑委員から説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

2. その他

高山委員より、沖縄科学技術大学院大学図書館で、沖縄の学校を研究しているという学外者から電話による問い合わせ及びクレーム対応があったことの情報共有と注意喚起があった。